難病とたたかう子どもの医療ケア付自然体験施設

CAMP NEWS 2020 特別号

世界全体、日本国内、そして北海道内の新型コロナウィルス（COVID–19）感染拡大状況を注視し、感染拡大防止を第一に考え活動しました。

更に外出し難くなった 闘病中の子どもたちや家族に “ちょっとした楽しみ”を贈りました

●ウォールステッカーギフト

北海道に棲む動物を描いた、貼ってはがせるウォールステッカーをオリジナルで500 セット製作。全国各地の協力小児科医（病院）へ郵送し、病室の子どもたちと楽しんでもらいました。

ステッカー（一例）

病院の受付に

窓も にぎやかに

おうちの壁にも きょうだいで貼りました！

●おうちキャンプ用品ギフト

これまで全国各地からキャンプに参加した、１０００名を超える子どもたちや家族へ、コロナ禍見舞い（お便り）を送付。その中で、ギフトの募集を行い、希望者にはキャンプ用品をプレゼント。おうち時間が長くなったタイミングで、安全にキャンプの雰囲気を感じてもらいました。

家族みんなで のびのびキャンプ！

キャンプ場に出かけて リフレッシュ

同居する１家族のみを対象とし、感染対策を徹底したキャンプを開催しました（計 13 回）

●日帰りキャンプ 12 回　～北海道在住～

緊急事態宣言解除後の６月から 10 月までの間、キャンプ場の近隣にある滝川市こども発達支援センターや、旭川子ども総合療育センターの利用者を中心に、１家族限定の日帰りデイキャンプを週末に 12 回開催。12 家族 47 名の子どもたちや家族に、馬アクティビティや森のたんけん、芝生あそびなどを楽しんでもらいました。

セラピー馬と 初めましてのごあいさつ

こんなに間近で ふれあいも

ジャガイモ収穫！どんなのが採れるかワクワク！

●宿泊キャンプ１回　～成田赤十字病院より～

秋には、宿泊を伴うキャンプを１回開催しました。小児がんとたたかう子どもと家族（茨城県在住１家族４名）を、主治医同行のもと、２泊３日で招待することができました。家族一緒に乗馬や森たんけん、アーチェリー、焚き火でおやつ作りなど、北海道の自然を満喫してもらいました。

セラピー馬との ふれあい

焚火で おやつを調理中

ツリーハウスで のんびりタイム

《今後の活動計画（2021 年１月以降、コロナ禍における活動方針》

我慢すべきことは、充電期間と捉えじっと我慢し、変化すべきことは、新しくチャレンジする方針で、地球規模の COVID－19 感染症対策、ふんばっていきます。　今後ともよろしくお願い致します。

solaputi kids' camp
a seriousfun camp
founded by paul newman

発行：公益財団法人 そらぷちキッズキャンプ
〒079-0461　北海道 滝川市 江部乙町 丸加高原 4264-1
TEL：0125-75-3200　FAX:0125-75-3211
E-mail：info@solaputi.jp　http://www.solaputi.jp/